



排水ポンプ車を松本建設事務所に配備します

令和元年東日本台風において千曲川沿川の複数箇所で同時に発生した浸水被害状況を踏まえ、広域で同時多発的な浸水被害に機動的に対応するため「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の流域対策として排水ポンプ車を配備し、浸水被害の軽減に取り組めます。

○ 配備年月日

6月30日(水)

○ 場所

松本建設事務所(長野県松本合同庁舎)

○ 排水ポンプ車の役割

浸水災害の発生時に住宅地や道路等から迅速に排水することで、家屋等の浸水被害の軽減や道路や水道等のライフラインの早期復旧を図ります。

配備する排水ポンプ車は、25mプール(約300m³)相当の水を約10分間で排出することができます。



○ 県内の配備状況

県有排水ポンプ車は、平成18年7月の豪雨災害以降、飯田・北信・諏訪建設事務所に各1台、令和元年東日本台風災害を契機として令和3年3月に長野建設事務所へ1台を配備し、今回で5台目となります。

○ 取材等について

配備された排水ポンプ車の見学や取材を希望される場合は、下記担当まで問い合わせください。



©長野県アルクマ
長野県PRキャラクター「アルクマ」

治水 ONE
NAGANO

～みんなできとくむ『流域治水』～



Youtubeで
動画配信中!

長野県は『流域治水』を推進しています!

建設部河川課管理調整係
(課長)小松 誠司 (担当)阿部 仁志
電話 026-235-7308 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 3434
FAX 026-225-7069
E-mail kasen@pref.nagano.lg.jp